

事例：Azure ADを用いたシングルサインオン構成

Windowsドメイン認証による M365/Amazon WorkSpaces へのシングルサインオン

お客様はオンプレミスの基幹業務関連サーバのリプレースにあたりクラウドへの移行を希望されていました。その際、基幹業務関連サーバ群の移行に加えて、仮想デスクトップ環境の導入、M365利用のご希望があり、またグループ企業で既にAWSを活用しているという事情もあるため、「Azure ADでID管理をしつつ、AWS上で仮想デスクトップ及び基幹業務サーバを運用する環境」のご要望をいただきました。

この事例では、ID情報をAzure ADで一元管理し、ユーザが Windows認証のみでアプリケーションを利用できるシングルサインオン環境を構築しました。オンプレミスのユーザはクライアント端末を起動した際にWindows認証を行います。認証情報は Azure ADで管理し、その他のアプリケーション（Amazon WorkSpaces、M365、グループウェアなど）の認証もシームレスに行われるため、ユーザは追加で認証を求められることなく各アプリケーションを利用することができます。

本システムの導入により、お客様が望まれていたアカウント管理の合理化、シングルサインオンによるユーザのID管理負担の軽減・利便性の向上、リーズナブルなコストでのシステム運用を実現することができました。

導入年		2019
ユーザ業種		流通
担当工程	PM	
	基本設計	
	詳細設計	○
	開発	○
	構築	○
	導入	○
保守		

